

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00049)

施策 14 地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり									
目標 05 すべての人が認め合い、支え・支えられながら共生するまち									
施策担当課 在宅医療・生活支援センター					関係課 高齢者在宅支援課、障害者施策課ほか				
施策目標 地域福祉コーディネーターによるアウトリーチの実施や分野を問わない相談支援が充実し、身近な地域で気軽に相談ができる環境が整っています。地域包括ケアシステムや地域で共通する課題を理解し話し合う場が充実し、住民同士が支え合い、地域生活課題を解決する取組が進んでいます。地域の関係者の連携などにより、障害者等に対する緊急時に備えた支援が充実し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる体制が整っています。									
活動指標					成果指標				
指標名（１）		地域支え合いの仕組みづくり事業の実施地区			指標名（１）		地域支え合いの仕組みづくり事業活動件数		
算式・指標説明					算式・指標説明		地域福祉コーディネーターが住民からの相談を受けて、課題の解決に向けて活動した件数【行政】		
指標名（２）		地域包括支援センター延べ相談件数			指標名（２）		地域で支え合い、高齢になっても安心して暮らせる体制が整っていると思う区民の割合		
算式・指標説明		地域包括支援センター20所で受けた延べ相談件数			算式・指標説明		区民意向調査による【区民】		
指標名（３）		障害者緊急時対応計画の作成件数			指標名（３）		障害者緊急時対応計画の作成が必要な障害者への計画作成率		
算式・指標説明					算式・指標説明		【行政】		
指標名（４）					指標名（４）				
算式・指標説明					算式・指標説明				
					指標名（５）				
					算式・指標説明				
					指標名（６）				
					算式・指標説明				
区分		単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度
			実績	計画	実績	計画（目標値）	実績		
活動指標	活動指標（１）	1 地区	1	2	2	2	2		
	活動指標（２）	2 件	144,097	129,000	145,455	135,000	149,419		
	活動指標（３）	3 件	8	150	23	240	47		
	活動指標（４）	4							
成果指標	成果指標（１）	5 件	622	1,500	817	1,000	1,450	2,500件	令和12年度
	成果指標（２）	6 %	0.0	43.0	27.2	45.0	27.4	70.0%	令和12年度
	成果指標（３）	7 %	0.9	17.2	2.6	27.6	5.8	100%	令和12年度
	成果指標（４）	8							
	成果指標（５）	9							
	成果指標（６）	10							
施策コスト	事業費	11 千円	16,654,447	17,062,363	16,612,563	17,132,300	16,902,279	特記事項	
	人件費	12 千円	1,623,736	1,578,178	1,629,044	1,583,918	1,706,472		
	総事業費(11+12)	13 千円	18,278,183	18,640,541	18,241,607	18,716,218	18,608,751		
	国・都からの補助金等	14 千円	12,260,698	12,171,110	12,291,078	12,093,878	12,222,413		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15 %			0.2	0.4	2.0		
	人件費比率(12÷13)	16 %	8.9	8.5	8.9	8.5	9.2		

課題・分析	<p>区民の複雑化・複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援のほか、区民の社会参加や区民主体の地域づくりに向けた支援を一体的に実施することが求められています。高齢分野では、ケア24の機能を強化するため、分野を越えた連携や職員のスキルアップが必要です。また、障害分野では、介護者が疾病等となった場合の緊急時対応計画の作成について、「すまいる」のコーディネーターを中心に各相談支援機関と調整していく必要があります。コロナ禍を機に深刻化した生活困窮については、課題の複合化に伴い、対象者に寄り添った伴走型支援の必要性が一層高まっています。一方、地域共生社会の実現に向けては、誰もが個性と能力を十分に発揮できる社会への意識を醸成し、性別による役割分担意識等の解消や女性が働きやすい環境づくりに取り組む必要があります。また、人も動物も共に健やかに暮らせる地域社会の実現に向けて、都市における動物飼養ルールの普及啓発や災害時のペット救護対策など、区民や関係機関と連携・協力して推進する必要があります。</p>
施策の成果	<p>区民の社会参加や区民主体の地域づくりを支援するため、地域福祉コーディネーターによる「地域支え合いの仕組みづくり事業」を2地区で実施し、177件の相談を受け付けました。ケア24については、実地指導を40回、地域づくりや介入困難な家庭への支援に係る研修を10回実施し、機能強化を図ったほか、地域ケア会議を173回開催し、单身や障害のある高齢者への支援等について検討し、地域での見守りや支え合いの体制を整えました。また、障害者が地域で安心して生活できるよう、家族を対象に緊急時対応計画の作成に関する説明会を開催し、新たに24件（累計47件）の計画を作成しました。生活自立支援窓口では14,443件の相談を受け、伴走型支援を行った結果、78名が就労に繋がり、107名が収入増となりました。</p> <p>男女平等参画の推進については、ジェンダー平等や男性の家事育児への参加等に関する啓発講座を13回開催したほか、性の多様性への理解促進を図るため、性的マイノリティ啓発講座の開催、レインボーガイドブックの配布等に取り組みました。令和5年4月にはパートナーシップ制度の運用を開始し、年度中に26件の届け出を受け付けました。また、動物との共生に向けては、災害時のペット同行避難に必要な資材等の震災救護所への配備（9か所）を進めたほか、令和6年3月には都立和田堀公園内に区立ドッグラン広場を開設しました。</p>
改善・見直しの方向 中長期	<p>今後の施策の方向性</p> <p>拡充</p>
	<p>今後の進め方</p> <p>地域福祉コーディネーターの配置を順次拡大するほか、重層的支援会議を通じて、各相談機関の連携強化に向けた取組を進めます。高齢分野では、ケア24と他分野との連携を強化し、世代や属性を問わない包括的な相談体制を構築するとともに、世代を超えて支え合う地域づくりに向けて、住民主体の活動の場の提供や、担い手の養成等を通じた生活支援体制整備事業を推進します。障害分野では、地域生活支援拠点の在り方を検討する中で、緊急時対応計画の作成対象者や書式等の見直しを行うなどにより、必要性の高い人が確実に計画を作成できる体制を整備していきます。生活困窮分野では、令和7年度から「ひきこもり」を対象とした「ひきこもり支援推進事業」を開始するほか、現在区内1か所で実施している子どもの学習支援・居場所事業の拡充に向けた検討を進めます。男女共同参画分野では、令和7年度にかけて開催する予定のジェンダー平等に関する審議会において、ジェンダー平等の視点から今後の区の取組を検討し、施策や男女共同参画行動計画に反映していきます。動物との共生に向けては、動物の適正飼養ルールの普及啓発や災害時のペット救護対策、飼い主のいない猫を増やさない活動への支援などを通じて、人と動物が共生できる地域社会づくりを進めます。</p>

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 14】【施策名称 地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり】

金額の単位は千円

(00049)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 063	男女共同参画の推進			10,029	18,751	28,780	推進（拡充）
2 064	男女平等推進センターの運営			16,349	12,765	29,114	現状維持
3 112	民生（児童）委員活動			49,527	34,991	84,518	推進（拡充）
4 113	社会福祉協議会に対する助成等			229,074	4,218	233,292	現状維持
5 115	行旅病人等援護			8,395	7,674	16,069	現状維持
6 118	応急小口資金貸付			832	23,895	24,727	現状維持
7 120	成年後見制度の利用促進及び福祉サービス利用者保護			35,276	5,931	41,207	推進（拡充）
8 121	福祉サービス第三者評価			13,269	2,045	15,314	現状維持
9 122	保健福祉サービス苦情調整委員制度			3,010	4,809	7,819	現状維持
10 124	外出困難者の支援			21,704	4,135	25,839	現状維持
11 125	更生事業等			917	19,993	20,910	現状維持
12 126	中国残留邦人等への支援			66,463	9,961	76,424	現状維持
13 127	在日外国人無年金者等特別給付金の支給			720	381	1,101	縮小（廃止）
14 128	生活安定応援事業			9,016	34,165	43,181	現状維持
15 130	生活困窮者等自立促進支援事業			102,385	27,956	130,341	推進（拡充）
16 138	地域共生社会の推進			18,253	17,579	35,832	推進（拡充）
17 139	包括的支援体制の推進			3,169	75,338	78,507	現状維持
18 153	日常生活支援サービス			50,282	26,622	76,904	現状維持
19 157	地域包括支援センターの運営管理			43,977	37,251	81,228	現状維持
20 192	障害者の地域生活支援体制の充実			203,872	138,762	342,634	推進（拡充）
21 200	大規模災害見舞金・弔慰金の支給及び資金貸付			4,430	5,190	9,620	現状維持
22 201	小災害被災者見舞金・弔慰金の支給			1,052	6,027	7,079	現状維持
23 210	杉並福祉事務所の維持管理			81,061	36,832	117,893	現状維持
24 213	基幹相談支援センター等の維持管理			5,472	1,918	7,390	現状維持
25 252	助産施設の入所支援			4,853	5,776	10,629	現状維持
26 299	被生活保護世帯に対する法外援護			13,933	15,419	29,352	現状維持
27 300	生活保護費			15,073,034	952,336	16,025,370	現状維持
28 301	被生活保護者等自立支援			78,046	120,848	198,894	現状維持
29 326	生活衛生管理			24,976	26,201	51,177	現状維持
30 421	ドッグランの整備			28,362	8,883	37,245	その他
31 589	総合相談			325,305	2,009	327,314	現状維持
32 590	権利擁護			23,760	1,674	25,434	現状維持
33 591	包括的ケアマネジメント支援			341,000	2,762	343,762	現状維持
34 593	生活支援体制整備			10,476	13,375	23,851	現状維持
35							
合計				16,902,279	1,706,472	18,608,751	

施策を構成する
事務事業に関する特記事項

男女共同参画の推進は、事務事業評価では令和6年度実態調査が終了し「縮小」としているが、中長期的には審議会運営と行動計画改定に取組み、推進（拡充）としている。また、男女平等推進センターの運営は、事務事業評価では「拡充」とし相談業務見直しを予定しているが、中長期的には「現状維持」としている。
ドッグランの整備は、整備工事完了後、生活衛生課と連携し、利用状況の把握に努め、状況に応じて施設修繕・清掃等を適切に行う必要があります。